

【EC41163】国際農業研修 VI

台湾の亜熱帯・熱帯農業におけるクライメート・スマート・アグリカルチャーの研修

概要

クライメート・スマート・アグリカルチャー（CSA）アプローチは1)農業生産性の持続的の向上、2)気候変動に対する強靱性(resilience)と適応力(adaptation)の強化、3)温室効果ガス排出量の削減、という三本柱によって定義されています。

本研修では、台湾において今後の気候変動に大きな影響を受ける農作物（熱帯果樹）や畜産物の生産現場を訪問し、そこで考案・実践されているさまざまな対策について学ぶことを目的としています。本学と交流協定校を結ぶ国立中興大学（台中市所在）は、農林専門学校を前身とし、現在では台湾有数の農学部を有する総合大学です。この研修では、2週間にわたり台湾中部から南部の農業生産地や関連施設を見学し、中興大学の教員がわかりやすい英語での講義を通じて、CSAをはじめとする台湾の農業について理解を深めます。また、台南市では国際的な非営利研究組織である世界野菜センター（The World Vegetable Center, AVRDC）を訪問します。研修後半には、学習成果を英語で発表し、教員と議論を行います。さらに、中興大学の学生との交流を通して、台湾の文化・習慣・歴史についても学ぶ機会を得ることができます。

募集対象

学群生 1～3 年次

募集人数

15 名（最少催行人数は 5 名とする）

研修日程

2026 年 2 月 23 日(月) ～ 3 月 8 日 (日) (14 日間) (別紙 1)

応募方法

ガイダンスを 2025 年 10 月 23 日 (木) 18:15～19:00 に 2C310 で開催決定！

10 月 23 日に参加したいが、都合がつかない場合、阿部まで事前にメールください。TWINS の履修申請は 10 月 15 日から開始となりますので、参加希望者は履修申請をし、下記の URL または QR コードからアクセスし、**必ず 2025 年 11 月 21 日 (金) まで①～④の内容を入力してください。**

<https://forms.office.com/r/yEFKDwrVM0>



参加申込の内容：

- ① 氏名・学籍番号・学年・学類名
- ② 語学能力（試験名・スコア）
- ③ パスポートの国・ローマ字の氏名・旅券番号・有効期限満了日
- ④ 参加志望動機（具体的に文章で書いてください）

募集人数を超えた場合、選考基準として、参加志望動機が明確で、英語能力試験のスコアが高い応募者を優先します。英検 2 級以上や留学経験（期間、国）や帰国子女などについて②に記述してください。

確定した参加者には **2025 年 11 月 28 日（金）** までメールします。

確定メール後、パスポートの写し（顔写真があるページのみ）を阿部まで提出してもらいます。パスポートは、こちらで手配する航空券やホテルなどの予約に必要とします。

旅費支援

この研修に参加する学生には、筑波大学海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)の支援対象の予定です。一人あたりの支援金額は 6 万円(返済は不要)です。受給に関する詳細は、参加者に別途通知します。

参加費用

宿泊代 約 65,000 円+航空券代 約 75,000 +食事代 約 28,000 円

+交通費 約 8000 円=約 176,000 円

注意事項

- 直前準備説明会を **2026 年 2 月 3 日（火）** に開催する予定です。後日、教室または会議室の場所と開催時間を連絡します。これはこの研修の最初の授業です。
- 生物資源学類以外の学類生の参加は可能です。しかし、募集定員が超過した場合、生物資源学類生を優先します。
- 研修の全日程に参加することが応募条件となります。
- 研修の参加にかかる費用は自己負担となります。
- 「はばたけ！筑大生」の奨学金を申請しています。奨学金が採択されたら、参加者各自が支援金（上限 6 万円）を受け取ることができますが、manaba「【1～4 年次生】はばたけ！筑大生を利用して研修へ参加する学類生へ」を必ず熟読し、迅速に対応してください。
- 「はばたけ！筑大生」支援金の受給はなるべく研修開始前の予定です。
- 学生本人の都合によるキャンセルで発生した費用は学生本人の自己負担となります。不参加となった場合は「はばたけ！筑大生」支援金は返金してもらいます。
- 肖像（写真・動画）の使用および個人情報の取り扱いについて同意書の署名を 2 月 3 日の準備説明会に参加者から回収したいと考えています。
- 国際情勢の変化等により本研修が急遽中止となった場合、準備にかかった費用は学生本人の自己負担となります。
- 航空券および宿泊先については、研修遂行にかかる安全管理の都合上、まとめて手配（支払いは各自）します。必ず、大学の指示に従って期日までに支払いを済ましてください。
- 研修参加に必要な連絡体制が確保できていないと判断される学生については、参加を取り消すことがあります。
- パスポート未取得の学生については、この研修の参加が確定すれば、確実に取得できるよう各自で責任を持って手続きを進め、取得後、速やかに写しを提出するようにしてください。
- 研修の終了後、**2026 年 3 月 18 日（水）** までレポート（別紙 2）を提出してください。

問合せ先

阿部淳一ピーター

abe.junichi.p.gn(a)u.tsukuba.ac.jp

王 寧

wang.ning.fu(a)u.tsukuba.ac.jp

(a)→@に置換してから使用

別紙 1

国際農業研修 VI(2025 年度)の暫定的な予定表：

台湾亜熱帯から熱帯におけるクライメート・スマート・アグリカルチャー（国立中興大学(NCHU)）

日数	日付	曜日	予定内容	宿泊地
1	2/23	月	成田空港集合、出発正午頃 桃園国際空港到着夕方	桃園市
2	2/24	火	Plant Factory（植物工場） College of Agriculture and Natural Resources（農学部）	台中市
3	2/25	水	Visit, take lecture and practical courses in some Departments(いくつかの学科を訪問し、講義や実験実習を受講)	台中市
4	2/26	木		台中市
5	2/27	金	Taichung city history and culture with IASM student club (NCHU 学生交流と台中市の歴史・文化・観光)	台中市
6	2/28	土		
7	3/1	日	Move to Tainan(台南に移動)	台南市
8	3/2	月	World Vegetable Center（亜蔬—世界野菜センター） Tainan Agricultural Research and Extension Station（台湾農省台南地区農業改良場）	台南市
9	3/3	火	Organic rose production（有機バラ栽培）	台中市
10	3/4	水	Field visit: Pineapple production and products（農場見学：パイナップル生産と産物）など	台中市
11	3/5	木		台中市
12	3/6	金	Final report presentation(研修成果発表会)	台北市
13	3/7	土	TBD	台北市
14	3/8	日	台湾桃園国際空港出発正午頃 成田空港到着、解散	

筑波大学教員 2 人が引率をする予定です。

「国際農業研修 VI」 レポート

※スペースが足りない場合には適宜増やしてください。

学籍番号		年次	
所属			
氏名	(氏名) 漢字	(氏名) フリガナ	
本研修における活動 報告（自分自身が行 ったことを中心に）			
本研修に参加した感 想			

今回の経験を今後どのように活かしたいか	(本研修に参加した経験を自身の学生生活・キャリアにどう活かしたいかを具体的に記載してください。)
本研修について改善を望むこと	(次回以降の実施に関して改善した方が良いと思うことがありましたら具体的に記載してください。)

提出期限：2026 年 3 月 18 日（水）

提出先：abe.junichi.p.gn@u.tsukuba.ac.jp

（送信するファイル名に必ずお名前を追加し、上記のアドレスに添付送信してください）